

教員名	櫻井 常矢	所属学科	地域づくり学科
【ゼミでは何を学ぶのか】 研究テーマ：社会教育学・生涯学習論・地域づくり教育 活力ある地域づくりに不可欠な人びとの意識改革、具体的な実践への工夫、それらを育成・支援する仕組みなどに求められるものは何か。櫻井ゼミナールでは、‘ひとづくり（教育・学習）’の視点から地域政策や地域づくり実践のあり方を探求します。			
【どのように学ぶのか】 「協働のまちづくり」や「地域コミュニティ再生」には、実践に取り組もうとする人びとの主体性や能力形成が不可欠です。これらをサポート（支援・育成）する人材や施設などの社会的な仕組みの整備もまた求められます。この役割として、例えば社会教育職員や地域担当職員(市町村)、集落支援員(総務省)、その他民間でも NPO 等の多くの支援組織などが各地で活躍しており、櫻井ゼミではそこに現れる人びとや地域を育			
			
【なみえのしゃべり場コーディネーター】		てる教育や学習の営みに着目します。ゼミ合宿を通じたヒアリング調査や現地学習会【右写真】、あるいは様々な地域・自治体、NPO と連携した事業を通して実践的に理解を深めています。例えば、東日本大震災の被災地では‘被災者が主体となる復興’をキーワードに、被災者自身による課題解決を実現するための話し合いの場づくり【左写真：福島県浪江町】に取り組んでいます。ゼミ生は知識だけでなく実践力を高めながら‘社会をつくる学び’とは何かを明らかにします。	
【学んだことはどのように生かせるのか】 本ゼミでの学習は、組織(他者)のコーディネート力、自分の主張や相手の考えを分かり易く整理し伝えることのできるコミュニケーション能力などの社会的な実践力の獲得に結びつきます。ゼミ生の就職先としては公務員(社会教育主事含む)、教員、金融、IT、設備、旅館・ホテル等のサービス業、NPOなど実に多様です。主には組織マネジメント(人事部)や直接的対人サービスなどの分野で力を発揮しています。			
【おすすめの入門書・基本テキスト】 ○『テキスト生涯学習』（学文社・2015年） ○『地域コミュニティ再生と協働のまちづくり』（河北新報出版センター・2011年） ○『NPOの教育力』（東京大学出版会・2004年）			
【まだ見ぬ君へのメッセージ】 ひとや地域が育つ場面へのアプローチとは、自分自身を見つめること。自分の能力(強み・弱み)とは何かを見出すためのチャレンジに、一緒に頑張ってみましょう。			